

学校教育目標

- 広い心と公正な判断力のある、情操豊かな生徒を育成する。（徳育）
- 自ら求めて学び、豊かな知性を備え、創造力に富む生徒を育成する。（知育）
- 健康でたくましく、忍耐力に富む生徒を育成する。（体育）

○ 18日（日）の体育大会について

長崎県南部の天気予報（明後日までの詳細）									
2025年05月16日11時 長崎地方気象台 発表									
日付	今日 16日(金)				明日 17日(土)				明後日 18日(日)
天気									
	くもり 曇りがち から 雨 所により 高気圧 雲を押し 濃しく 降る				くもり 晴間 雨 所により 雷を 押し 濃しく 降る				くもり 一時 雨
風	東の風 後 やや強く 海上 では 後 南東の風 強く				南西の風 はじめ やや強く 海上 では はじめ 南西の風 強く				南西の風 後 西の風
波	1メートル 強 2メートル				2メートル 強 1.5メートル				1.5メートル 後 1メートル
降水確率(%)	00-06	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	
	-	-	70	100	100	40	20	70	
気温 (℃)	朝の最低				朝の最低				
指標	-				21				23

気象庁HPより

天気予報では、土曜日は雨のようですが、日曜日には雨が上がり、天気は回復傾向にあります。本校のグラウンドは幸いにも水はけがよく、雨が上がれば短時間で使用が可能となります。薄曇りの熱中症の心配のないコンディションで体育大会が実施できるのではと考えています。今後の天気の推移を見ながら、最終的な判断をしたいと考えています。

☆【重要】体育大会態度決定について☆

- ・18日（日）午前6時に判断をします。
- ・同、6時15分までに、安心・安全メール及び本校HPでお知らせします。メールは、実施・中止のどちらの場合も配信します。

学校HP <https://www.isahaya-snet.ed.jp/school/jh-shinjoyou/>



写真のように、本番に向けて各学年で工夫しながら学年種目の練習に取り組んでいました。上の写真は3年生の様子ですが、以前紹介したときよりも、格段にスピードがアップし、見ごたえのあるレースが期待できそうです。

また、競技や入退場の際に流れるBGMにも期待をしたいと思います。競技の内容に合わせて工夫された音楽が流れてきます。総練習の際は、「サウスポー」や「Romantic が止まらない」が流れていました。もしかすると、生徒たちよりも、保護者の皆様に楽しんでいただけるのではないかと思います。生徒たちもなぜかリズムに乗って楽しんでいました。やはり名曲には不思議な力はあるのだと思います。

最後に、体育大会の大きな見どころ「力自慢」です。約20キロの水の入ったポリタンクを、各学級の代表が持ち上げる時間を競うシンプルな競技ですが、総練習では全校生徒の応援を受けながら、かなりの盛り上がりを見せました。きっと本番でも熱い戦いが繰り広げられることと思います。個人的には、来年は「米俵」など日本の伝統を感じられるものにできたらと考えています。いかがでしょうか？



今日の4校時、最後の全体練習では、生徒会を中心に「自分たちの手で体育大会を成功させたい！！」という熱い思いが溢れまくる練習を行いました。その成果は、明後日の体育体感本番でご覧いただけると確信しています！「気合で雲を吹き飛ばそう！」という保体委員長・平野君の言葉が印象的でした！

○ LEDへの交換工事を行っています。

現在、校舎内の照明を「LED」へと交換する作業が行われています。まずは、授業が行われる教室から順次、交換しています。真城中学校は、教室の窓が南向きではない珍しいつくりをしていますので、照明が明るくなるのは、学習環境の整備という観点からもプラスになると思います。写真のように、黒板灯も明るくなったので、文字も見やすくなったと思います。



また、工事をされている方の様子を見ると、付け替えの際に出た、小さなほこりまで丁寧に掃除をされていました。工事後に入ってきた生徒が気持ちよく教室を使えるように、きめ細やかに作業をする姿が印象的でした。学校でも、清掃や片付けの指導をしていますが、社会に出ても大切なことなのだとということを再確認させられました。

なお、真城中では、トイレの洋式化も今年度の予定に入っています。生徒が学習しやすく、生活しやすい環境を整えていくために、多くの方々のご尽力をいただいていることに感謝しています。本当にありがとうございます。

○ 悲しいお知らせです！

・ビフォー

・アフター



真城中学校の玄関前（ケヤキ）と体育館前（クスノキ）の大きな2本の木、まさに、真城中のシンボルツリーとも言える2本の木の枝を剪定（せんてい）しました。ここ何回かの大雨や強風の影響で、枝が折れて落下していたことがありました。中には、1メートルを超える枝が落下した形跡もありました。今週末に体育大会を控え、多くの方々が来校されます。来校される方の安全を第一に考え、専門業者の方に剪定作業を行っていただきました。体育大会の総練習後、最初に見た生徒たちは、次々に驚きの声をあげていました。この木は、生徒たちからも親しまれていたのだと感じました。しかし、自然の力は素晴らしく偉大で、何年かすれば新しい枝が伸び、力強い姿を取り戻してくれるはずです。今回は、大切なお子さまの安全を守ることを最優先にした対応をさせていただきました。

また、校門横の大きなクスノキは、現在のところ大きな枝の落下は見られません。台風の接近後など、こちらも同様の対応が必要になるときがあるかもしれません。

学校敷地内で、危険な箇所や安全上気になる場所を見つけられたら、遠慮なくお知らせいただきますようお願いいたします。

